

法科大学院がわかる会 2014年12月20日（土） 岡山大学会場 感想文

参加者1

今回、ロースクールキャラバンに参加させていただいたことで、ロースクール進学という目標、またその後の司法試験合格という目標を、より具体的なものにすることができます。予備試験などの制度もあり、ロースクールに行くことを悩んだ時期もありました。しかし、今回の説明を聞いて、ロースクールの魅力を改めて感じることができました。勉強だけでなく模擬裁判や法律相談など、将来のための様々な経験をさせていただけることに惹かれ、ロースクールで学びたいという気持ちが固りました。そして、ロースクール在学生の方のお話を聞くことができ、たいへん参考になりました。

そのほかにも実務家の方のお話など、ためになる話ばかりでした。私が3年生ということもありますし、いまさら聞けないと感じていた司法試験のおおまかな内容なども改めて知る事ができました。この説明会に参加させていただいて本当によかったです。

最後になりましたが、このような機会を設けてくださった方々に、心より感謝申し上げます。

参加者2

私はこの法科大学院全国キャラバンに参加して、法科大学院ではどのような学習をしているのかについて、より具体的なイメージを持つことができました。法曹実務家の先生方、ロースクール現役学生の方から「法科大学院に入るための入学試験対策」から「法科大学院の授業内容」、「司法試験、予備試験の概要」、「司法試験に合格するための勉強方法」といった幅広く様々な内容のお話を聞くことができ、大変有意義でした。

その中でも一番良かった点は「司法試験」に関する概要を知ることができたことです。「司法試験」という試験を過去の試験情報に基づいて客観的に知ることができました。1. 難関といわれる試験の時間的、物理的な制約について、2. 採点者の採点基準がどのようなものか、3. どのようなことをロースクールで学べば、合格できるのかといった具体的なビジョンを示すことで、「司法試験」をより身近に感じ、学習意欲の向上にもつながりました。このキャラバンに参加したことで、法科大学院制度について、深く理解し、これから進路選択の大きな判断資料になったように感じました。